

公益財団法人介護労働安定センター沖縄支部 喀痰吸引等研修(第一号及び第二号研修) 日程表

❖ 講義

日程	研修時間	講義時間	内容	
1日目 7月22日(土)	9:20 ~ 9:50	0.5	オリエンテーション	
	9:50 ~ 10:00		小休止	
	10:00 ~ 11:40 (講義 1.5 時間) (小休止10分含む)	0.5 1	人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア
				2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度
		60分	昼休憩	
	12:40 ~ 17:00 (講義 4 時間) (小休止20分含む)	1 0.5 0.5	保健医療制度とチーム医療	1. 保健医療に関する制度
	2	2. 医療的行為に関係する法律 3. チーム医療と介護職員との連携		
2日目 7月29日(土)	9:30 ~ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	2 0.5	安全な療養生活	1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施
				2. 救急蘇生法
		60分	昼休憩	
	13:10 ~ 16:30 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	0.5 0.5 1	清潔保持と感染予防	2. 職員の感染予防
		1		3. 療養環境の清潔、消毒法 4. 滅菌と消毒
		1	健康状態の把握	1. 身体・精神の健康
	0.5	2. 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)		
3日目 8月5日(土)	9:30 ~ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	1.5 0.5 0.5	緊急蘇生法	1. 緊急蘇生法を「1回」以上実施
		60分	昼休憩	
	13:10 ~ 17:00 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	1.5 1 1	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論	1. 呼吸のしくみとはたらき
				2. いつもと違う呼吸状態 3. 喀痰吸引とは
	4日目 8月12日(土)	9:30 ~ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	2	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論
		60分	昼休憩	
12:40 ~ 16:30 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)		1 0.5 1 1	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論	5. 子どもの吸引について
				6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 7. 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して) 8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認
5日目 8月19日(土)		9:30 ~ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	2	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論
		60分	昼休憩	
	12:40 ~ 17:00 (講義:4 時間) (小休止20分含む)	1.5 1 1 0.5	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	1. 消化器のしくみとはたらき
				2. 消化・吸収とよくある消化器の症状 3. 経管栄養とは 7. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意
	6日目 8月26日(土)	9:30 ~ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	1 1	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論
			5. 経管栄養実施上の留意点	
		60分	昼休憩	
12:40 ~ 17:00 (講義:4 時間) (小休止20分含む)		1 1 1 1	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	6. 子どもの経管栄養について
				8. 経管栄養に関係する感染と予防 9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 10. 急変・事故発生時の対応と事前対策
7日目 9月2日(土)		9:30 ~ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	1 1.5	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説
			2. 吸引の技術と留意点	
		60分	昼休憩	
	13:10 ~ 17:00 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	3.5	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点
				3. 喀痰吸引にともなうケア
	8日目 9月9日(土)	9:30 ~ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	1 1	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説
		60分	昼休憩	
12:40 ~ 16:00 (講義 3 時間) (小休止20分含む)		1 2	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持
		2		2. 経管栄養の技術と留意点
9日目 9月16日(土)		9:30 ~ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	2	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説
		60分	昼休憩	
	12:40 ~ 16:00 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	1 1 1	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点
				3. 経管栄養に必要なケア 4. 報告および記録
	10日目 9月23日(土)	9:30 ~ 11:00	0.16 1 0.34	オリエンテーション
			筆記テスト	筆記テスト
			オリエンテーション	補講/実地研修に関するオリエンテーション(20分)
補講及び追試験 9月30日(土)	未定	1.5 1	補講	対象者:筆記テストで不合格となった者 ※筆記テストに合格しないと演習を受けることができません
			追試験	

❖ 演習

日程	研修時間	時間	
1日目 10月7日(土)	9:00 ~ 17:00	二号研修の数や種類によって 変動します 期日内の指定された時間帯で 3時間程度 ()	たん吸引(口腔内・鼻腔内、気管カニューレ内部)、 経管栄養(胃ろう又は腸ろう、経鼻経管栄養)「5回」以上実施。 ※ 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養は、原則半固形栄養剤を含まない。 (希望する場合は、別紙1による。) 模擬演習及び記録時間を含む。
2日目 10月14日(土)			
3日目 10月21日(土)			
4日目 10月28日(土)			
演習予備日		対象者:指定参加日に修了できなかった者	

❖ 実地研修

<ul style="list-style-type: none"> ・ 演習合格後、2月28日までに修了してください。
